

災害リスクをチェックし自身のマンションをより詳しく知る取り組み 「みんなで考えよう！マンション防災」

適正なマンション管理には、ご自身のマンションとそれを管理する組織(管理組合)を知ることが大切です。そこで、マンション周辺の立地特性やマンションの構造特性を知り、対策について管理組合で考えるきっかけづくりとなる事業を実施します。

1 日時

【災害リスク研修】 令和5年10月15日(日)13時～17時

【マンション探検ツアー】 令和5年10月22日(日)9時～12時 ※他の日時にも実施予定

2 場所

高屋集会所(中区高屋188-1)

3 内容

令和5年度市民協働推進事業として、一般社団法人岡山県建築士会と公益社団法人日本技術士会中国本部岡山県支部と岡山市住宅課が協働で開催します。当日は約20人が参加予定です。

【災害リスク研修】

ハザードマップ等を元にマンション周辺をまち歩きし、マンションの立地特性を知り災害時に危険な場所や役立つ情報を調べ、防災マップをつくるワークを行う。

▽参加対象者:高屋町内のマンション居住者及び周辺住民

【マンション探検ツアー】

居住するマンション内を探検し、構造や特性を知り、災害時のリスク・事前の備えなどを確認する。

▽参加対象者:高屋町内のマンション管理組合



4 その他

11月4日(土)に、辰巳町内会においても同様の事業を実施予定としています。詳細は別紙にてご確認ください。

【問い合わせ先】

岡山市 住宅課 焰硝岩(えんしょういわ)

直通086-803-1466 内線4664

マンション管理をサポートする団体の裾野を広げるための連携事業
「災害リスクをチェックし、自身のマンションをより詳しく知る取り組み」

みんなで考えよう！

高屋町内会

マンション防災

第1弾

マンション周辺をまち歩きして立地特性を知ろう！
災害リスク研修

担当：日本技術士会

マンションの周りの危険な場所や役に立つものなどの情報をまち歩きながら調べて、防災マップをつくってみましょう。マンションの立地を知って、「もしも」に備えましょう。非常食の試食つき！

日時：10月15日(日)13時～17時

場所：高屋集会所

定員：20名(親子での参加も可)

参加費：無料

持ち物：歩きやすい服装・靴・お茶など

時間	内容
12:30～13:00	受付
13:00～13:10	講師挨拶
13:10～14:10	防災ワークショップ
14:10～15:45	まち歩き
15:45～16:30	防災マップづくり
16:30～17:00	まとめ

参加申込
9/15〆切

*①住所(マンション名), ②氏名, ③連絡先を郵送、Eメール FAX またはホームページから
岡山市住宅課へ
*管理組合単位での申し込みも可能です。

第2弾

マンション内を探検して構造や特性を知ろう！
マンション探検ツアー

担当：岡山県建築士会

普段入らない機械室や屋上などを探検しながら、ご自身の住んでいるマンションの特性を知って、「もしも」に備えましょう。探検結果について、レポートを作成します。

対象：マンション管理組合 会場：あなたのマンション

開催日：希望日時を選んでください。

10月22日(日), 10月28日(土), 10月29日(日)

9時～12時, 13時30分～16時30分

参加申込
10/6〆切

*管理組合単位での申し込みとなります。理事会等で話し合いの上、お申し込みください。
*①希望日時, ②マンション名, ③参加人数, ④代表者氏名, ⑤代表者住所
⑥代表者連絡先を郵送、Eメール FAX またはホームページから岡山市住宅課へ

■主催：岡山県建築士会・日本技術士会中国本部岡山県支部・岡山市住宅課
■申し込み・問合せ先：岡山市都市整備局住宅・建築部住宅課
岡山市北区大供一丁目1番1号
TEL:086-803-1466 FAX:086-803-1879
E-mail:juutaku@city.okayama.lg.jp



マンションと防災

◎大地震や洪水が起きてもマンションなら大丈夫！？

1981(昭和56)年6月以降に建築確認を受けたマンションは、「新耐震基準」に適合しているため、大地震でも建物は倒壊しないとされていますが、生活するために必要な設備などがすべて大丈夫とはいきけません。

マンションならではの被害について、知っておくことが重要です。そのために、ご自身のマンションの構造や特性を知り、対策について管理組合のみなさんで考えてみましょう！

◎一人ひとりの防災対策

「マンションは建物が頑丈」という特性を生かして、避難所へ行かずに在宅で避難生活をするためには各世帯や一人ひとりの防災対策が欠かせません。非常食などの備蓄や家具の固定など個人で取り組める対策について考えてみましょう！

次に、災害時のトイレ、水道、消火器の使い方や避難の方法などをマンション居住者みなさんで共有することも必要になります。

マンションでの防災には、**日頃からのコミュニケーションがとても重要**です。区分所有者名簿・居住者名簿をきちんと作成しているかなど、居住者同士で協力できる体制づくりについて考えてみましょう！

災害リスク研修とは

大規模地震や洪水時には、自助・共助と言われますが、準備はできていますか？ご自身のお住いの地域のハザードマップを見たことがありますか？「もしも」に備えて、今から準備できることを一緒に考えていきましょう！

ハザードマップを元に、避難情報や危険な場所、災害時に役立つものなどを技術士さんと一緒にまち歩きしながら確認し、マンション周辺のオリジナル防災マップをグループごとに作成します。

マンション周辺の防災マップをつくることで、「もしも」に備えましょう！

マンション探検ツアーとは

住んでいるマンションの特性を知っていますか？地下に機械室があったり、駐車設備があったりしませんか？浸水したとき、マンションはどうなるでしょう…停電になったとき、エレベーターが止まったらどうなるでしょう…避難ハッチがどこにあるか知っていますか？ライフラインの復旧どうしますか？

「もしも」に備えて、建築士さんと一緒にマンションを探検して、マンションの裏側を見てみませんか！？そして今後、どのような行動をとればいいのか一緒に考えていきましょう！

参加ご希望の方は、以下の申込書を郵送、FAX、Eメールで住宅課へ送付またはホームページからお申込みください。

参加申込書

災害リスク研修参加申込

【申込締切:9月15日(金)】

住所	〒 ー (マンション名)		
氏名		連絡先	ー ー ※日中連絡の取れる番号

マンション探検ツアー参加申込

【申込締切:10月6日(金)】

マンション名	参加人数 人		
代表者住所	〒 ー (マンション名)		
代表者氏名		代表者連絡先	ー ー ※日中連絡の取れる番号

※参加申込書にご記入いただいた個人情報は、事業実施目的の範囲内で利用し、目的外利用及び外部への提供は行いません。

マンション管理をサポートする団体の裾野を広げるための連携事業
「災害リスクをチェックし、自身のマンションをより詳しく知る取り組み」

みんなで考えよう！

辰巳町内会

マンション防災

第1弾

マンション周辺をまち歩きして立地特性を知ろう！
災害リスク研修

担当：日本技術士会

マンションの周りの危険な場所や役に立つものなどの情報をまち歩きながら調べて、防災マップをつくってみましょう。マンションの立地を知って、「もしも」に備えましょう。非常食の試食つき！

日時：11月4日(土)13時～17時
場所：辰巳公会堂
定員：20名(親子での参加も可)
参加費：無料
持ち物：歩きやすい服装・靴・お茶など

時間	内容
12:30～13:00	受付
13:00～13:10	講師挨拶
13:10～14:10	防災ワークショップ
14:10～15:45	まち歩き
15:45～16:30	防災マップづくり
16:30～17:00	まとめ

参加申込
10/20〆切

*①住所(マンション名), ②氏名, ③連絡先を郵送、Eメール FAX またはホームページから
岡山市住宅課へ
*管理組合単位での申し込みも可能です。

第2弾

マンション内を探検して構造や特性を知ろう！
マンション探検ツアー

担当：岡山県建築士会

普段入らない機械室や屋上などを探検しながら、ご自身の住んでいるマンションの特性を知って、「もしも」に備えましょう。探検結果について、レポートを作成します。

対象：マンション管理組合 会場：あなたのマンション

開催日：希望日時を選んでください。

11月11日(土), 11月19日(日), 11月26日(日)

9時～12時, 13時30分～16時30分

参加申込
10/27〆切

*管理組合単位での申し込みとなります。理事会等で話し合いの上、お申し込みください。
*①希望日時, ②マンション名, ③参加人数, ④代表者氏名, ⑤代表者住所
⑥代表者連絡先を郵送、Eメール FAX またはホームページから岡山市住宅課へ

■主催：岡山県建築士会・日本技術士会中国本部岡山県支部・岡山市住宅課
■申し込み・問合せ先：岡山市都市整備局住宅・建築部住宅課
岡山市北区大供一丁目1番1号
TEL:086-803-1466 FAX:086-803-1879
E-mail:juutaku@city.okayama.lg.jp



マンションと防災

◎大地震や洪水が起きてもマンションなら大丈夫！？

1981(昭和56)年6月以降に建築確認を受けたマンションは、「新耐震基準」に適合しているため、大地震でも建物は倒壊しないとされていますが、生活するために必要な設備などがすべて大丈夫とはいきれません。

マンションならではの被害について、知っておくことが重要です。そのために、ご自身のマンションの構造や特性を知り、対策について管理組合のみなさんで考えてみましょう！

◎一人ひとりの防災対策

「マンションは建物が頑丈」という特性を生かして、避難所へ行かずに在宅で避難生活をするためには各世帯や一人ひとりの防災対策が欠かせません。非常食などの備蓄や家具の固定など個人で取り組める対策について考えてみましょう！

次に、災害時のトイレ、水道、消火器の使い方や避難の方法などをマンション居住者みなさんで共有することも必要になります。

マンションでの防災には、**日頃からのコミュニケーションがとても重要**です。区分所有者名簿・居住者名簿をきちんと作成しているかなど、居住者同士で協力できる体制づくりについて考えてみましょう！

災害リスク研修とは

大規模地震や洪水時には、自助・共助と言われますが、準備はできていますか？ご自身のお住いの地域のハザードマップを見たことがありますか？「もしも」に備えて、今から準備できることを一緒に考えていきましょう！

ハザードマップを元に、避難情報や危険な場所、災害時に役立つものなどを技術士さんと一緒にまち歩きしながら確認し、マンション周辺のオリジナル防災マップをグループごとに作成します。

マンション周辺の防災マップをつくることで、「もしも」に備えましょう！

マンション探検ツアーとは

住んでいるマンションの特性を知っていますか？地下に機械室があったり、駐車設備があったりしませんか？浸水したとき、マンションはどうなるでしょう・・・停電になったとき、エレベーターが止まったらどうなるでしょう・・・避難ハッチがどこにあるか知っていますか？ライフラインの復旧どうしますか？

「もしも」に備えて、建築士さんと一緒にマンションを探検して、マンションの裏側を見てみませんか！？そして今後、どのような行動をとればいいのか一緒に考えていきましょう！

参加ご希望の方は、以下の申込書を郵送、FAX、Eメールで住宅課へ送付またはホームページからお申込みください。

参加申込書

災害リスク研修参加申込

【申込締切:10月20日(金)】

住所	〒 ー ー (マンション名)		
氏名		連絡先	ー ー ※日中連絡の取れる番号

マンション探検ツアー参加申込

【申込締切:10月27日(金)】

マンション名	参加人数 人		
代表者住所	〒 ー ー (マンション名)		
代表者氏名		代表者連絡先	ー ー ※日中連絡の取れる番号

※参加申込書にご記入いただいた個人情報は、事業実施目的の範囲内で利用し、目的外利用及び外部への提供は行いません。